

## 政府等へ意見書

次の意見書案3件を可決し、政府等に送付しました。

### ◆中小企業の再生・活性化策の充実及び強化を求める意見書

次の事項について早急な対策を講じるよう要望する。(1)全国的な中小企業支援ネットワークの整備とともに、認定支援機関の整備を図るなど、総合的かつ、きめの細かい経営支援体制の充実を図り、中小企業への周知徹底、フォローアップに万全を期すこと(2)地域の金融機関のコンサルティング能力及び支援体制を強化し、中小企業の経営改善を図ること。

(全員賛成)

### ◆ブラッドパッチ療法の保険適用及び脳脊髄液減少症の診断・治療の推進を求める意見書

次の事項について適切な措置を講じるよう強く要望する。(1)ブラッドパッチ療法の治療基準を速やかに定め、平成26年度(2014年度)に保険適用とすること(2)脳脊髄液減少症の診断・治療の確立に関する研究を平成25年度(2013年度)以降も継続し、診療ガイドラインの早期作成及び子供に特化した研究及び周辺病態の解明を行うこと(3)脳脊髄液減

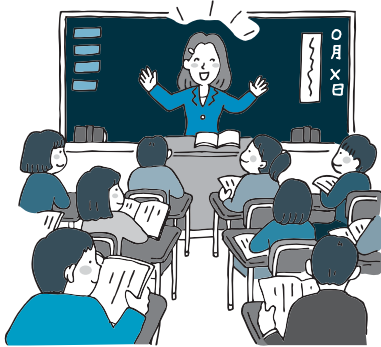
少症の実態調査を実施し、患者、家族に対する相談及び支援体制を確立すること(4)ブラッドパッチ療法に関する先進医療認定施設を各都道府県に最低1か所設けること。

(全員賛成)

### ◆少人数学級の推進を求める意見書

現在、全国で小学校1・2年生の35人以下学級が実施されているが、子供たちの学習意欲の向上や、きめ細やかな指導に大きな効果があったと評価されている。全ての児童・生徒に行き届いた教育を実現するために、OECD加盟国平均並みの学級規模(1学級当たり、小学校で21・3人、中学校で23・3人)を目指し、「公立義務教育諸学校の学級編制及び教職員定数の標準に関する法律」の改正等により、国の責任において、少人数学級編制を全国統一的な制度として推進するよう要望する。

(全員賛成)



## 委員会提出議案

次の議案1件が議会運営委員会から提出され、全員賛成で可決しました。

### ◆グリーンニューデール基金

に係る随意契約及び関連業務等に関する調査特別委員会の調査経費について

本調査に要する経費は、平成25年(2013年)度においては350万円以内とするものです。

## 議員提出議案

次の条例案2件が議員から提出されましたが、いずれも賛成少数で否決しました。

### ◆老人医療費助成条例の一部改正条例の一部改正案

(提出者 村口議員ほか7人)  
施行期日を平成25年(2013年)8月1日から平成26年(2014年)8月1日に変更しようとするものです。

### ◆議員定数条例の一部改正案

(提出者 小北議員ほか2人)  
議員定数を現行の36人から34人に改めようとするものです。

## 常任委員会の審査から

各常任委員会に付託した主な議案について、審査した内容の一部(主な質疑項目、意見の概要)をお伝えします。

## 財政総務

### 債権管理条例

(賛成多数で承認)

#### △主な質疑項目▽

- 平成24年3月定例会での審査分
- 法に債権の適正管理の定めがある中、独自に条例を制定する理由
- 効率的な債権管理の実施の必要性
- ※平成24年5月定例会での審査分
- 債権管理のプロジェクトチーム設置による滞納整理の取り組み内容
- 職員の債権に関する知識の向上策
- ※平成24年9月定例会での審査分
- 条例施行後の効果の検証及び市民への公表の必要性
- 私債権の債権放棄方法の明確化
- クレジットカードによる債権回収を行ううえでの課題
- ※平成24年12月定例会での審査分
- 債権管理台帳の整備状況及び整備の目的
- 債権放棄と不納欠損処理との関係
- ※平成25年3月定例会での審査分
- 全庁的に統一性のある債権管理を

行う必要性

○債権管理マニュアルに基づく債権管理の進捗状況

○債権管理に関する職員研修の効果

▲賛成意見の概要▼

○事務執行上、問題を吸収しながら進化させ、それをチェックできるマニュアルづくりと運用を要望する。

▲反対意見の概要▼

○過度な徴収強化など、条例が威入確保策として利用される懸念がある。職員との適正な債権管理の一助となることは評価できるが、賛成できない。

積立基金条例の一部改正

(全員賛成で承認)

▲主な質疑項目▼

○新たに三つの基金で繰り替え運用を可能とする理由

○繰り替え運用を安易に行うことで、基金の目的を損なうことへの危惧  
○財政運営への基金残高減少の影響

一般会計予算中所管分

(賛成多数で承認)

▲主な質疑項目▼

○固定資産税の増収策の検討  
○部長マニフェストに各部長が掲げることができ政策の範囲

○普通財産の将来的な運用方針

○事業見直しなどに対する市民意見の集約の有無

○市民サービスコーナーの在り方

○本市の街頭犯罪発生率及び青色防犯パト

○ロールによる市内巡回の犯罪抑止効果

○危機管理室に臨時雇用員を配置することの妥当性

○災害時における消防本部と危機管理室との連携及び役割分担

※なお、建設委員会において、(仮称)新佐竹台住宅集約建替事業の見直しにより関連予算が修正されたことに伴い、理事者から原案の一部修正の申し出があり、委員会はこれを承認しました。



市内を巡回するパトロールカー

○災害時における消防本部と危機管理室との連携及び役割分担

※なお、建設委員会において、(仮称)新佐竹台住宅集約建替事業の見直しにより関連予算が修正されたことに伴い、理事者から原案の一部修正の申し出があり、委員会はこれを承認しました。

○災害時における消防本部と危機管理室との連携及び役割分担

※なお、建設委員会において、(仮称)新佐竹台住宅集約建替事業の見直しにより関連予算が修正されたことに伴い、理事者から原案の一部修正の申し出があり、委員会はこれを承認しました。

○災害時における消防本部と危機管理室との連携及び役割分担

○災害時における消防本部と危機管理室との連携及び役割分担

○災害時における消防本部と危機管理室との連携及び役割分担

○災害時における消防本部と危機管理室との連携及び役割分担

○災害時における消防本部と危機管理室との連携及び役割分担

○災害時における消防本部と危機管理室との連携及び役割分担

○災害時における消防本部と危機管理室との連携及び役割分担

○災害時における消防本部と危機管理室との連携及び役割分担

○災害時における消防本部と危機管理室との連携及び役割分担

○災害時における消防本部と危機管理室との連携及び役割分担

○災害時における消防本部と危機管理室との連携及び役割分担

○災害時における消防本部と危機管理室との連携及び役割分担

文教産業

企業立地促進条例

(全員賛成で承認)

▲主な質疑項目▼

○平成24年12月定例会での審査分  
○経営革新計画や卸売業を奨励金交付要件とした理由

○交付企業の責務となる地域貢献活動などの履行確認報告書の提出

○少数のアンケート調査の回答を基にした制度設計の妥当性

※平成25年3月定例会での審査分

○面積ではなく、地域貢献度を交付要件とするような幅広い支援策

○面積ではなく、地域貢献度を交付要件とするような幅広い支援策

○面積ではなく、地域貢献度を交付要件とするような幅広い支援策

○面積ではなく、地域貢献度を交付要件とするような幅広い支援策

○面積ではなく、地域貢献度を交付要件とするような幅広い支援策

○面積ではなく、地域貢献度を交付要件とするような幅広い支援策

○面積ではなく、地域貢献度を交付要件とするような幅広い支援策

○面積ではなく、地域貢献度を交付要件とするような幅広い支援策

○面積ではなく、地域貢献度を交付要件とするような幅広い支援策

○面積ではなく、地域貢献度を交付要件とするような幅広い支援策

○面積ではなく、地域貢献度を交付要件とするような幅広い支援策

○面積ではなく、地域貢献度を交付要件とするような幅広い支援策

○面積ではなく、地域貢献度を交付要件とするような幅広い支援策

文化会館条例の一部改正

(全員賛成で承認)

▲主な質疑項目▼

○減免基準統一化による使用者への影響を勘案した提案の必要性

○指定管理者任せでなく、施設運営に責任を持つ所管部の意識の徹底

※委員会としての意見

○十分な答弁や資料が得られず、審査困難となった。今後、委員会軽視とならぬよう準備し臨みたい。

一般会計補正(平成24年(2012年)度)予算中所管分

(全員賛成で承認)

▲主な質疑項目▼

○校舎耐震化工事の前倒しによる全体計画の早期完了の可能性

○校舎全体でなく、耐震化が完了した棟このエアコン設置の推進

▲意見の概要▼

○国の補正予算による交付金増額に伴う市負担軽減分を、学校施設の改善に有効活用されたい。

一般会計予算中所管分

(賛成多数で承認)

▲主な質疑項目▼

○吹田歴史文化まちづくり協会の自主事業への補助金増額による効果

○JOBナビすいた、JOBカフェすいたによる就職後の支援体制

- 開発行為を事前に見越した過大校対策と良好な教育環境の確保
- 各種機関の連携による子どもの悩みの解決と相談しやすい環境整備
- 地域ニーズ等を検証したうえで公立幼稚園の統廃合検討の必要性
- 指定管理者制度導入に伴う議会のチェック機能低下への懸念

▲賛成意見の概要▼

- 1 ファシリティーマネジメントにより、老朽化している校舎の管理や建て替えの対策を講じられたい。
- 2 指定管理者制度のメリットや意義を熟考し、市の業務であると再認識したうえで運営を図りたい。
- 3 幼保一体化は拙速な判断をせず、地域、保護者などの意見をよく聴き、慎重に進められたい。
- 4 出版社と交渉し、歴史的・文化的財産や飲食店等を掲載したタウン情報誌の作成に努められたい。

▲反対意見の概要▼

施設使用料の値上げや教育施設などの民間委託、指定管理者制度の拡大は認められない。

一般会計補正（平成25年）（2013年）度 予算中所管分

（全員賛成で承認）

▲主な質疑項目▼

- ◆（仮称）千里山コミュニティ施設整備事業について
- 公共施設の継続性の観点からの区

分所有による維持管理の検討  
 ○区分所有法に基づく所有面積比率による責務や権限の明確化  
 ※なお、審査の過程で理事者から、財政総務委員会において原案修正されたことに伴い、予算案の関連部分について修正の申し出があり、委員会はこれを承認しました。

福祉環境

一般会計予算中所管分

（賛成多数で承認）

▲主な質疑項目▼

- 家庭系こみ収集運搬業者間の委託戸数の格差是正に向け、原則随意契約の契約方法を見直す必要性
- 乳幼児医療費助成制度の拡充や留守家庭児童育成室の障がい児年限延長等、子ども施策の推進
- ひとり親家庭の多様なニーズに対する継続的支援策の必要性
- 経営戦略会議における、幼保一体化施設配置計画の協議内容及び同計画の策定スケジュール
- 精神障がい者に対する市独自支援策の実施

▲賛成意見の概要▼

- 1 幼保一体化施設配置計画が、対象地域の住民、保護者、児童の生の声を聴き入れ、子どもたちが大きく育まれ、大きな成果となるように

十分な検討を強く求め、賛成する。



幼保一体化施設の配置計画案に含まれる片山保育園

- 2 市民の命を守る施策を実現するため、国、他市の動向に関係なく、子宮頸がん、ヒブ、小児用肺炎球菌のワクチン接種事業を、今後も自己負担金なしで継続実施されたい。

▲反対意見の概要▼

保育所や学童保育の保育料値上げ、保育所の延長保育有料化は、子育て世代に過度な負担となっている。子どもたちや保護者を応援する予算がなく、賛成できない。

病院事業会計予算

（全員賛成で承認）

▲主な質疑項目▼

- 黒字経営を目指すうえで、高い給与比率を民間並みに下げる必要性
- 新病院事業管理者として、外部評価の分析等も行い、今後の市民病院のビジョンを明確に持つ必要性

▲意見の概要▼

市民病院は、市民の財産であり、市民の命のとりでとして、救急医療、障がい者医療、予防医療など、民間ではできない不採算部門についての役割も担っている。引き続き、夜間小児救急の復活に向け努力するよう強く要望し、本案に賛成する。

国民健康保険特別会計予算

（賛成多数で承認）

▲主な質疑項目▼

○一般会計からの繰り入れを継続し、保険料値上げを見直す必要性

▲反対意見の概要▼

値上げ率は若干引き下げられたが、現在の市民の暮らしは非常に厳しいものがあり、保険料値上げを認めることはできない。

子ども・子育て支援審議会条例

（全員賛成で承認）

▲主な質疑項目▼

- 審議会委員の詳細な内訳及び現場に近い方の声を活用する方策
- 公募市民の選考基準をあらかじめ決めておく必要性
- 公募市民の活発な発言といった、審議会を活性化させる方策
- 保育所や学童保育の保護者代表の就労状況を考慮した開催日時設定
- 育児当事者の意見を反映させられる運営の必要性

意見の概要

当事者、関係者の意見を取り入れ、本市の子どもにとってより良いものとなるように、審議会任せにせず、行政としての公的責任を果たすことを求め、本案に賛成する。

執行機関の附属機関条例の一部改正

主な質疑項目

○委員報酬額を報酬及び費用弁償条例に明記する必要性

意見の概要

改正内容は不十分であるが、附属機関として条例に定める点は前進するものであるため、賛成する。

建設

市営住宅条例の一部改正

(賛成多数で承認)

主な質疑項目

○入居申込者資格に保証人要件等を再度、加える理由

賛成意見の概要

- 1 一人が複数世帯の保証人とならないよう、規則を改正されたい。
2 市民の理解や納得が得られる使用料徴収制度を確立されたい。

反対意見の概要

保証人制度をつくる前に、親切、丁寧な臨戸訪問を優先すべきである。

道路占用料徴収条例の一部改正

(全員賛成で承認)

主な質疑項目

○国策に逆行して太陽光発電設備等の占用料を徴収しようとする理由
※なお、審査の過程で理事者から、市道に設置する太陽光発電設備及び風力発電設備に係る占用料の規定を削除したいとの原案修正の申し出があり、委員会はこれを承認しました。

一般会計予算中所管分

(賛成多数で承認)

主な質疑項目

○(仮称)新佐竹台住宅集約建替事業で予定しているPFI方式が市直接建設方式と比べて優位性があるとする根拠

○岸部中住宅の地域限定募集の是正
○山田駅前東の駐輪場用地譲り受けも視野に入れた水道部との協議

賛成意見の概要

- 1 吹田操車場跡地のまちづくりに一層の努力を傾注されたい。
2 道路、橋梁等の整備には、国の補助金を



修繕計画を策定する下高川橋

活用し、効率的に予防保全に取り組まされたい。

3 市民生活に大きく関わる予算であり、円滑な市政運営を強く望む。

4 緑化施策の推進について、基金を積極的に活用されたい。

5 今回のPFI関連事業の提案について、認識を大いに改め、まちづくりに努められたい。

反対意見の概要

貨物ターミナル駅が開業したが、緑化計画は守られておらず、最新のディーゼル車規制もされていない。

その他意見の概要

100条委員会が継続中であり、本予算が適正に執行されるのか確信が持てないので、退席する。

※なお、審査の過程で理事者から、(仮称)新佐竹台住宅集約建替事業の見直しに伴い、同事業の関連予算を修正したいとの原案修正の申し出があり、委員会はこれを承認しました。

同様に一般会計補正(平成24年(2012年)度)予算中所管分(全員賛成で承認)についても債務負担行為

修正のうち同事業に関連する部分を削除したいとの原案修正の申し出があり、委員会はこれを承認しました。

下水道特別会計予算

(全員賛成で承認)

主な質疑項目

○知識や技術の継承が十分に行える

適正な職員配置

○管渠の長寿命化を図るための管更生工事等の積極的な推進

意見の概要

1 市南部地域の合流改善等にも鋭意取り組まされたい。

2 正雀下水処理場跡地を有効に活用されたい。

3 新公会計の考えを取り入れた持続可能な事業予算とされたい。

公共用地先行取得特別会計予算

(全員賛成で承認)

主な質疑項目

○都市計画道路千里山佐井寺線松が丘工区の用地取得のめど

意見の概要

本会計は、行政経営部で所管されたい。

水道事業会計予算

(全員賛成で承認)

主な質疑項目

○鉛製給水管解消を図るための布設替工事助成金の利用条件見直し

○低金利のこの時期に必要な投資を積極的に行う必要性

意見の概要

1 借地料について市長部局等から協議の申し入れがあれば誠意を持って対応されたい。

2 滞納者の生活実態を把握し、債権管理システムを構築されたい。